

平成 19 年 4 月 4 日
東京電力株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

ご質問への回答について

地域の会 3 月定例会の後、ご質問をいただいた標記の件について、以下のとおり回答します。

記

質問 1：第 45 回定例会で使用したパワーポイント資料の P37 に関して、横軸に目盛を入れて欲しい。この際の実出力や水位・温度等のチャート紙を公表して欲しい。

<回 答>

前回定例会で使用した資料 P37 の出力変化に関するグラフについては、ご要望を反映した資料を別紙のとおりご提示させていただきます。

また、水位および温度については、お時間をいただければ、チャートをお示ししてご説明させていただくことは可能ですが、知的財産等の関係上、チャートの提出は差し控えさせていただきます。

質問 2：同資料の P23、24 で約 5 万分の 1、約 3 万分の 1 とあるが、分子が 3×10^4 、 2×10^2 と理解するが、分母は何か。

<回 答>

【よう素濃度について】

分子は、指針に定める測定下限濃度である「 $7 \times 10^{-9} \text{Bq/cm}^3$ 」、分母は、よう素の放出管理目標値の濃度換算値である「約 $3 \times 10^{-4} \text{Bq/cm}^3$ 」となります。

分子を指針に定める測定下限濃度とした理由は、実際の放出濃度は指針に定める測定下限濃度以下ではあったものの、正しい数値が記録されていなかったことから、指針に定める測定下限濃度である「 $7 \times 10^{-9} \text{Bq/cm}^3$ 」の放出があったものと仮定し、より保守的に評価したものです。

【希ガス濃度について】

分子は、中央制御室チャートに記録された排気筒モニタの最大値の濃度換算値である「 $7 \times 10^{-3} \text{Bq/cm}^3$ 」、分母は、希ガスの放出管理目標値の濃度換算値である「約 $2 \times 10^2 \text{Bq/cm}^3$ 」となります。

分子については、中央制御室チャートで有意な上昇が確認された期間において、チャートに記録された排気筒モニタの最大値で放出が継続したものと仮定し、より保守的に評価したものです。

質問 3：同資料の P24 には、 $2 \times 10^{+2}$ とあるが、「+2」は「2」の表示誤りではないのか。

<回 答>

「-」との対比の意味で、あえて「+」と表示したのですが、「 2×10^2 」と同値とご理解ください。

質問4：主蒸気隔離弁は、改ざんのなかった定検では、弁合わせ面？の「減肉状態」が確認されたのか。

<回答>

主蒸気隔離弁については、定期的に分解点検を実施しており、その際にシート面の手入れを行っていますが、これまでに異常な減肉による不具合は確認されておりません。

質問5：インセンティブ制度を廃止した理由が説明されなかった。効果ある制度であるなら、廃止はなかったと思う。それともそれに代わる制度が行われているのか。

<回答>

インセンティブ制度は、安全をベースにした上で、原子力発電所の定期検査業務の効率化を図り、ひいては定期検査期間の短縮を促進するために平成9年4月に当社が導入したものであり、定期検査期間の短縮による発電所利用率向上が生み出す原価低減メリットを電気料金引き下げ等により広くお客さまに還元するだけでなく、定期検査期間の短縮のために努力頂いた協力企業の方々にも還元する制度です。

当社は、定期検査期間の短縮を検討するにあたり、当然のことながら安全を最優先にしておりました。しかしながら、平成14年の原子力不祥事の際、各方面から本制度が定期検査期間を短縮するあまり、安全性の確保を損なうおそれがあるのではないかというご指摘を受けたこと、さらに定検工事以外の修理・改造工事等で携わった方々が対象外であったため不公平であるのご意見をいただいたことを勘案し、平成16年9月に廃止し、現在に至っております。

質問6：原子炉圧力容器はスクラムの回数によって、「使用期間」が短縮されていると説明で言われたが、隠蔽されても、どこかで数えられて把握されていたのか。

<回答>

平成4年2月に発生した1号機第5回定期検査の停止操作における原子炉自動停止については、運転実績として把握できていなかったことを大いに反省しているところであります。

今回確認された事案に鑑みまして、過去のプラント停止時および起動時のチャート等を確認した結果、当該事象以外には原子炉自動停止に関する新たな改ざんや隠ぺいは確認されませんでした。

したがって、これまでに発生した原子炉自動停止の回数（プラント毎）は0～2回であり、設計上も百数十回の自動停止を考慮しても健全性は確保されることを確認していることから、安全上の問題もなかったと判断しています。

以上